

学校だより

大津市立葛川小中学校

平成27年9月号

やる気スイッチ「ON」！！

秋晴れの下、葛川学区秋季大運動会が9月12日（土）に行われました。多数のご来賓の方々をはじめ、地域の皆様方にお越しいただき、熱気あふれる素晴らしい運動会となりました。まさに、地域あげての運動会でした。皆様からのご支援とご協力に心より感謝しております。ありがとうございました。真剣な顔つきで競技に集中する子どもたちは、とても頼もしく見えました。場内からは、拍手の渦が絶えませんでした。



昨年度までは、保小中と地域が一体となって行われてきた運動会ですが、今年の4月より保育園が休園になり、種目数が減った中、その影響を心配しましたが、そのハンディを乗り越えようとして頑張る子どもたちの姿に感動しました。まさに、やる気スイッチ「ON」が初めから終わりまで続きました。

小学生と中学生が多くの競技で一緒に取り組みました。組体操、8の字ダッシュ（8の字跳び）、応援合戦、団対抗リレーなど。その中で、中学生のリーダー性を強く感じました。作戦会議で意見をまとめたり、背中を後ろからポンと押したり、また、応援合戦では、

小学6年の団長を盛り上げるように、さりげなくサポート役にまわるなど・・・。

小学校低学年も上学年や中学生と同じ動き

をしなければならないことが多く、必死で取り組んでいました。練習の時は、大丈夫かなという心配もありましたが、本番に近づくにつれ、乾いたスポンジのように見る見る吸収し、本番では、本当によくやり



ました。もちろん、中高学年の児童は、下学年の児童



にアドバイスをしたり、お手本となる競技に向かう姿勢を示してくれていました。1年先輩だということで、見違えるほど立派に行動ができ、異年齢集団での活動の強みを実感します。

大きな学校では、子どもたちが出場する種目は限られていますが、本校では、フル出場。開会式の時、日差しが強く、体調を崩す子が何人もいて大丈夫だろうか心配しましたが、その後は回復し、数多くの種目にしっかり出場できました。あれだけ頑張ったから、運動会の晩は、ぐっすり寝たことだろうと想像します。

地域対抗の綱引きや玉入れも毎年のことながら、とてもいい雰囲気、地域交流の良さが見られました。



「寿会」さんを中心とした種目は、今年は大きく様変わりしました。グランドゴルフのスティックで玉を打って、円の中に入れる種目。グランドゴルフのお手並み拝見といったところでしょうか。また、小中学生とのじゃんけんゲームにも参加いただき交流を深めていただきました。



あと一つ感心したことがありました。閉会式が終わってからの後片付けです。葛川体育協会のみなさんのてきぱきとした行動を見習うかのように、子どもたちは、長机やエクセルやパイプいすをてきぱきと運んでくれました。今年赴任された先生がその動きに驚けていました。

